

1986 (毎月1回)  
発行

10月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村

# 広報 いずみ

(昭和61年10月1日現在)

村の人口	
総人口	1,125人
男	577人
女	548人
出生	0人
死亡	1人
転入	0人
転出	27人
世帯数	365世帯



9月30日村誕生30周年を迎える記念式典が農林業者トレーニングセンターで盛大に行われました。

式典には村内外から関係者150人が出席、村長あいさつのあと30年間の行政・産業振興などに功績のあった23人と1団体に表彰状や感謝状を贈りました。

みんなで越美北線を利用しよう

# ごあいさつ

村長 新井 一雄



昭和三十一年九月三十日町村合併促進法に基づき旧上穴馬下穴馬の両村が、より豊かで住みよい楽土の実現を目指して合併、新生「和泉村」として発足以来、幾多の試練を受けながらも、ここに満三十年の記念すべき日を迎えたのであります。

合併理念に基づく理想郷の建設へと、多彩な「新村建設計画」を策定し、この実施段階に入った三十二年突如として、村全体を揺るがすような大問題が提起されました。即ち村人口の過半数を失う大規模な九頭竜電源開発構想の発表であります。住民は極度に不安動揺し、さしもの平和な郷もこれを境に、嵐の中に身をゆだねることを余儀なくされたのであります。

以来、村の全機能を挙げてこの難問題に対処する方針の

策定に月日が費され、建設計画の推進に大きな障害となりました。

更に未曾有の大惨事となった、三十四年の伊勢湾台風は二十六名の尊い人命を奪い、家屋の倒壊流失・村道・林道・農地等の大被害は村内全域に亘りました。

加えて翌三十五・三十六年の連年災害は村の終末を思わせ、その爪痕もいやらぬ四十年九月の大集中豪雨は、中竜地区を襲い、唯一の産業に大打撃を与えるなど、一方では災害復旧に明け暮れ、他方では電源開発問題に対処し、

更には越美北線の延長促進に東奔西走する、悪戦苦闘の時代でありました。

その後、電源開発事業の完成によって人口は激減し過疎化は進み村の将来に大きな不安が生じましたが、このようなか中において、越美北線勝原―九頭竜湖間の開通、国県道等の改良整備が促進されるなど明るい話題も多く、産業・観光の躍進と低地域開発に大きな希望を与えてくれました。

五十年代に入り、基本計画に基づく各振興事業の推進に

拍車がかかり、村勢が進展して参りましたことは、ひとえに県当局をはじめ関係各方面の御懇切な御指導と村民各位の力強い御支援・御協力の賜でありまして、ここに深く感謝の意を表するものであります。

更に、今後におきましても国民休養地の充実、家族旅行村・天狗岩ファミリーパーク事業等の完成と相まって、地域活性化対策事業の推進・国

# ごあいさつ

議長 谷 義明



町村合併促進法の施行による、行政の広域化という社会的要請に応え、昭和三十一年九月三十日上穴馬村・下穴馬村が合併、和泉村が誕生して以来、ここに三十周年の記念すべき日を迎えることができました。

この間再三にわたる風水害異常豪雪などの自然災害・オイルショックによる経済の激

拍車がかかり、村勢が進展して参りましたことは、ひとえに県当局をはじめ関係各方面の御懇切な御指導と村民各位の力強い御支援・御協力の賜でありまして、ここに深く感謝の意を表するものであります。

更に、今後におきましても国民休養地の充実、家族旅行村・天狗岩ファミリーパーク事業等の完成と相まって、地域活性化対策事業の推進・国

最後に参りましたが、今日の和泉村建設に多大の貢献をいただきました先輩諸氏をはじめ村議会並びに村民各位の多大の御尽力に対して深甚なる感謝の意を表しますとともに、今後更に本村発展のために、御支援と御協力を賜りますようせつにお願ひ申し上げます。

変、緊迫した国際情勢、住民ニーズの多様化と価値観の変革など内外の諸情勢は、まさに激動の三十年であったと言わざるを得ません。

しかしながら国県御当局の御指導、御支援はもとより諸先輩の燃ゆるが如き情熱と郷土愛、更には村民の皆さん方のたゆみない努力と、不撓不屈の精神をもって幾多の難局をのり越え、道路網の整備をはじめ、教育・福祉施設の整備充実による生活環境の整備など各般にわたり村勢の飛躍的伸展をみる事ができましたことは誠に御同慶にたえない次第でございます。

この機にあたり国・県御当

局並びに関係各位の格段の御助力をはじめ先人の築かれた偉大なる業績、村民各位の村政に対する御理解と御支援に対し深甚なる敬意と感謝の意を表する次第でございます。

私どもはここに村制三十年の記念すべき日を迎え、更に決意を新たにいたしまして二十一世紀への展望へ向けて村勢の一層の躍進を考えますとき肥大化した財政の見直しによる行財政改革・高齢化社会への対応策など、かつて経験したことのない厳しい試練に直面していることを痛感せざるを得ないのであります。

このようなきにあたり、水と緑の豊かな自然を生かし

(次のページへ続く)

活力ある情操豊かな村づくりの実現に全力を傾注し、取り組んでいる次第でございます。この記念すべき日を契機に、関係各位並びに村民各位の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 東京名人会盛況

### 六百五十人が入場

村誕生三十周年を祝う式典が行われた後、村の伝統芸能である穴馬踊りや昇竜太鼓が披露されました。

一日には東京名人会による文化公演会が盛大に開催され

## 表彰

(敬称略)

### ◆自治功労

平野 勇 (川合)

田村重次郎 (朝日)

三嶋 利夫 (後野)

末永 彦治 (川合)

島田 巖 (下山)

番屋 友吉 (上大納)

### ◆産業功労

山本 清孝 (朝日)

巢守 栄太 (後野)

山田 健二 (角野)

新井太郎佐 (川合)

井南 政夫 (朝日)

(故)富田 博 (朝日)

表 正一 (朝日)

平野 治 (川合)

高崎 弘 (朝日)

吹屋 與市 (貝皿)

### ◆体育功労

吉川 基 (朝日)

河口 孝次 (上大納)

中内 智利 (朝日)

### ◆消防功労

桜川 義夫 (川合)

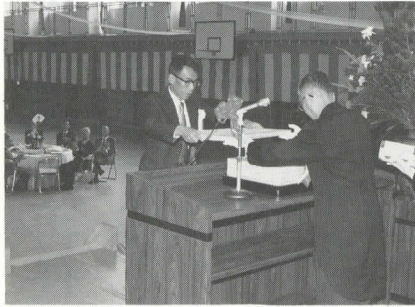
### ◆感謝状

村づくり会議 (朝日)

山口 誓子 (兵庫県)

安井 承世 (岐阜市)

橋本 大三 (福井市)



表彰を受ける平野 勇さん

ました。

名人会には、三遊亭円楽をはじめ落語会の人気者ぞろいとあって、村内外から多数の観客が訪れ、日頃接する機会が少ないステージは、拍手や笑いの連続でした。

## アトラクション



### 昇竜太鼓

### 穴馬踊り



## 東京名人会の様子



### 第122回村議会 (定例会)

## 助役に水谷直氏が再任 議案七件を可決

第百二十二回村議会は九月十八日に招集され、任期満了に伴う村選挙管理委員会の委員及び補充員の選出が行われた。

さらに、任期満了に伴う助役の選任につき議会の同意を求め、議案など七件が原案どおり可決、助役に水谷直氏が再任された。

(次の方々が選管の委員及び補充員に選出された。)

#### ▲村選挙管理委員会

- 委員 中内智利(朝日)
  - 委員 松山正一(下山)
  - 委員 洞口秀男(貝皿)
  - 委員 加藤義雄(朝日前坂)
  - 補充員 林敏雄(下山)
  - 補充員 谷口三代(上大納)
  - 補充員 米倉久子(後野)
  - 補充員 末永秀一(川合)
- 主な議案は、次のとおりです。

◎一般会計補正予算(第三次)  
今回の補正額は、一千三百十五万八千円の追加で主な内

容は次のとおりです。

#### ▼林業費

工事請負費(県単林道改良

三路線)

一〇、三九〇千円

◎簡易水道事業特別会計補正

予算(第一次)

補正額は、五十三万九千円

で内容は工事請負費(後野水源改良工事)です。

◎診療所事業特別会計補正予算(第二次)

補正額は、二百二十三万五千円

の増員による人件費です。

◎国民休養地事業特別会計補

正予算(第一次)

補正額は二十万七千円です。

◎村営スキー場施設の設置及び

管理に関する条例の一部改正について

第七回九頭電紅葉まつりに彩りを添える「ミス紅葉」の審査会が九月十四日、福井新



倉田 裕子  
松田富美子  
岩谷 康代

## 『ミス紅葉』 上大納の松田さんら3人 25日・26日 紅葉まつり開催

#### ●スキーリフトを次のように改める。

名	称	延	長
和泉村村営九頭電スキー場第一リフト		三四九メートル	
和泉村村営九頭電スキー場第二リフト		三七八・四九メートル	
和泉村村営九頭電スキー場第三リフト		三六七・〇二メートル	
和泉村村営九頭電スキー場第四リフト		九二二メートル	

#### ●スキーリフト及びコインロッカー使用料を次のように改める。

名称	回数	券数	金	摘要
スキーリフト	第一リフト	七〇円シート	一、〇〇〇円	一日券、回数券は、各スキーリフト共通
スキーリフト	第二リフト	一四〇円	二、八〇〇円	
スキーリフト	第三リフト	七〇円シート	二、〇〇〇円	
スキーリフト	第四リフト	二二〇円	一、〇〇〇円	
コインロッカー	一回につき		二〇〇円	
駐車場	普通車		二〇〇円	
駐車場	大型車(マイクロバスを含む)		五〇〇円	

聞社大ホールで開かれました。審査会には、県内各地から三十三人の若い女性に参加し四時間にわたる慎重な審査の結果、松田富美子さん(上大納・会社員・二十二歳)、倉田裕子さん(大野市・銀行員二十一歳)、岩谷康代さん(勝山市・会社員・二十二歳)の三人が見事栄冠の座に輝きました。

#### 紅葉まつり行事内容

- 25日(土)
    - ゲートボール大会●穴馬おどり大会●岸田智史紅葉コンサート
  - 26日(日)
    - もみじ茶屋
  - 25日・26日
    - きの子茶屋●紅葉バザー●植木・盆栽即売会●特産物即売会●紅葉市場●つり堀●昇竜太鼓●紅葉俳句会●臨時郵便局
- 選ばれた三人は、紅葉まつりが開かれる二十五日、二十六日の二日間、会場内のコンサートオン役を努めます。
- 松田富美子さんは「訪れる観

# 和泉村誕生30周年記念

民族歌舞団

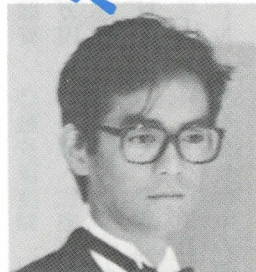
岸田智史

## わらび座公演

## 紅葉コンサート



入場無料



入場無料

と き 11月8日(土)  
開場 午後6時 / 開演 6時30分  
ところ 和泉村農林業者トレーニングセンター

と き 25日(土)  
午後 2時30分～4時まで  
ところ 九頭竜国民休養地野外ステージ

☆『豊かな自然とやすらぎの里』—ウツディランド和泉—をめざして

### 村づくり講演会開催のお知らせ

村づくりの主役は私たちひとりひとりで、  
21世紀の和泉村へ向けて、今何ができるか、何をやらなければ  
ならないのかを真剣に考え総力を結集しよう。

と き 11月10日(月)午後6時より  
ところ 中央公民館講堂 現在「日本ふるさと塾」主宰  
講師 萩原茂裕先生 埼玉県浦和市在住

### 最低賃金改正のお知らせ

## 福井県最低賃金

一般労働者 (1日) 3,474円  
時間給者 (1時間) 435円

9月30日から適用されます。

使用者はこの最低賃金額より低い賃金で労働者を使用することは  
できません。これに違反すると罰せられますので厳守して下さい。

＜労働保険からのお知らせ＞

### あなたの職場は労働保険に加入していますか

労働保険 (労災保険) に今すぐ加入手続きをしましょう。  
(雇用保険)

お問合せは……大野労働基準監督署 TEL66-3838

# あなたへのメッセージ 生野菜だけじゃなく温野菜も！ その2

「毎日、生野菜のサラダを食べている」という人が、意外に「野菜不足」ということをご存知ですか。

「そんな馬鹿な！」とお思いでしょうが、例えば、レタスを丸ごと1ヶ食べたとしても一日に摂りたい野菜の量の1/4（カサ張る生野菜は、沢山食べたようでも、意外に少ないのです）。

そこで、いたためたり、蒸したりするとカサが減って、量が食べられるようになりますし、ブロッコリー、カリフラワー、人参、かぼちゃ、隠元など「火を通すべき野菜」も生野菜と同じように、体には欠かせません。色よくゆでた「温野菜」のサラダを、もつと食べて欲しいですね。

## 住宅金融公庫のマイホーム資金は、融資額を大幅アップ・融資対象面積を拡大して秋の受付開始！！

住宅金融公庫では、個人向け融資の申込受付を次のとおり行います。

### ◎融資限度額

- ◇個人住宅建設資金  
木造 一千三十万円  
耐火 簡易耐火
- ◇住宅改良（リフォーム）資金  
工事費の七十%までで最高  
三百八十万円  
金利 五・六五%

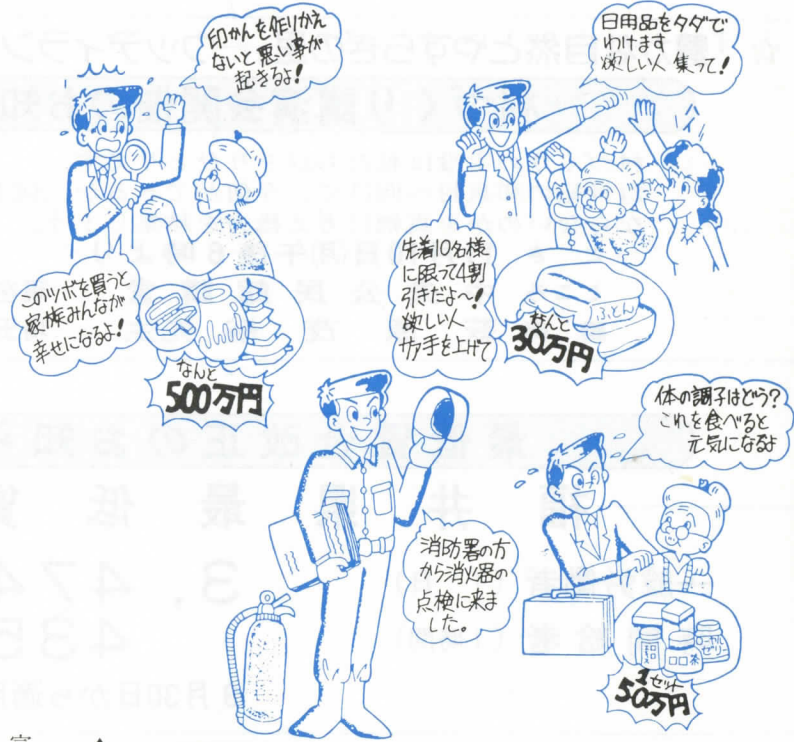
### ◎現在受付中の個人向け公庫融資

- ◇申込受付期間 昭和六十一年十月二十日（月）から十一月二十八日（金）まで

財形住宅資金・年金被保険者住宅資金のあわせ貸しをこ

耐火 簡易耐火 一千百八十万円

## かんさい NO221 ガコヤ 山みゆる



こんな手口にご用心

富田 名 前 住 所 年 齢  
博 朝 日 (67歳)

シートベルト着用義務  
一般道でも来月から  
助手席も減点対象に  
(1点)

11月1日より

上り	下り
九頭竜湖発 7:40 14:36 18:08 20:27	福井発 5:49 12:53 16:25 18:44
大野発 8:19 15:07 18:54 20:56止	大野発 7:00 13:51 17:26 19:45
福井着 9:17 16:10 19:55	九頭竜湖着 7:35 14:27 18:04 20:22

越美北線ダイヤ改正